KOMEITO 公明党
さわやか通信
さいたま市議会議員
吉田 ひとし
Vol.12
2014年 秋号

発行:吉田一志 さいたま市浦和区常盤 6-4-4 TEL:048-829-1812／FAX:048-831-2778

★☆★ さいたま市議会平成２６年９月定例会閉会！ ★☆★

今定例会では、補正予算議案、平成２５年度決算議案のほか、条例議案・一般議案・道路議案・人事議案の計３９件の議案が提出され審議されました。市長提出議案については、慎重な審議の結果、全て可決されました。但し、昨年の国際自転車競技大会に関する予算執行については、市長の専決処分となった為、決算認定にあたり概要以下３項目の附帯決議がなされました。

① 市民への十分な情報提供を行うこと。②地域経済の活性化に資する効果の検証を行うこと。③主催者として自覚と責任をもって対応すること。

★９月定例会吉田ひとしの議会質問より★

９月 16 日に開かれたまちづくり委員会での議案質問では、本市のバリアフリー・自転車のまちづくりをテーマに取り上げました。

主な内容は、以下の通りです。

１．バリアフリーのまちづくり

●鉄道駅のバリアフリー化を急げ！
●ノンステップバスの普及促進を！
●国の支援メニューの積極な活用を！
●当事者の声を反映する体制作りを！
●城址公園に「みんなのトイレ」設置を！
●バリアフリーマップの作成を提案！

本市の高齢化率は、今後急速に進展。加齢による機能低下により移動手段に関する相談も多数寄せられています。内閣府のデーターでは障がいのある方は、推計で 100 人のうち 3 人となっています。高齢者・障がいのある方に、やさしいまちづくりを推進していくため、バリアフリーのまちづくりについて、提案を含め質問を行いました。

２．自転車のまちづくり

●自転車の通行環境の改善を急げ！
●コミュニティサイクル事業の拡充を！
●レクリエーションルートは、地域資源（グルメ・景観・史跡など）の活用を！
●既存サイクリングロードの再整備を！

埼玉県内では、自転車利用中の交通事故が多く、自転車乗車中の交通事故死者数は、全国ワースト２位となっています。自転車は、日常生活の足として便利に利用され、環境にやさしく、健康増進や災害時の移動手段として役立つ等、ポテンシャルの高い乗り物であり、手軽なスポーツとしても親しまれています。そこで、自転車のまちづくりについて、提案を含め質問を行いました。

“水痘ワクチン、成人用肺炎球菌ワクチンを導入”

本年7月の予防接種実施規則の改正によって、水痘ワクチン・成人用肺炎球菌ワクチンの２つが定期予防接種に追加されたことから、9月定例会では先議分として補正予算案が提出され、可決となりました。対象者には、既に郵送でご案内が発送されています。平成26年10月１日より開始となっています。

詳細は・・・岩槻区役所保険センター　０４８－７９０－０２２２